

富山県発明とくふう展内容説明書 (審査・展示用)

(第54回)

(1) 企業の部 (2) 一般の部

受付 番号	64
----------	----

ふりがな	じゅしやしゅつふあすなーよういんくじえつとぶりんとふあすなー			
作品の名称	樹脂射出ファスナー用インクジェットプリントファスナー			
ふりがな	わいけいけいかぶしきかいしゃ	ふりがな	やまきた よしみち	
会社名	YKK 株式会社	発明者名	山北 喜道 ほか3名	

特許・実用・意匠 の出願状況	<input type="checkbox"/> 未出願 <input checked="" type="checkbox"/> 出願済み	出願・公開番号 WO2011/125176	登録番号 特許第 5583205 号	外国特許他 米国 08938863 他
-------------------	--	--------------------------	-----------------------	------------------------

特徴と要点 (必ずご記入下さい)

【発明の背景】

衣類やカバン類などの分野では、様々なデザインが施されており、常に新しいデザインが求められています。それは、そこに使用されるスライドファスナーに対しても同様で、常にデザイン性が求められてきました。近年、ファスナーテープやファスナーエレメントに様々な模様や色彩を施したものが市販されており、エレメントがコイルタイプのファスナーについては既にインクジェットでプリントすることが普及していますが、樹脂射出ファスナーについては、そのエレメント自体に細かい模様や色彩をファスナーエレメントに綺麗に与えることができませんでした。

本発明では、その課題を克服するため、以下の点について創意工夫を行っています。

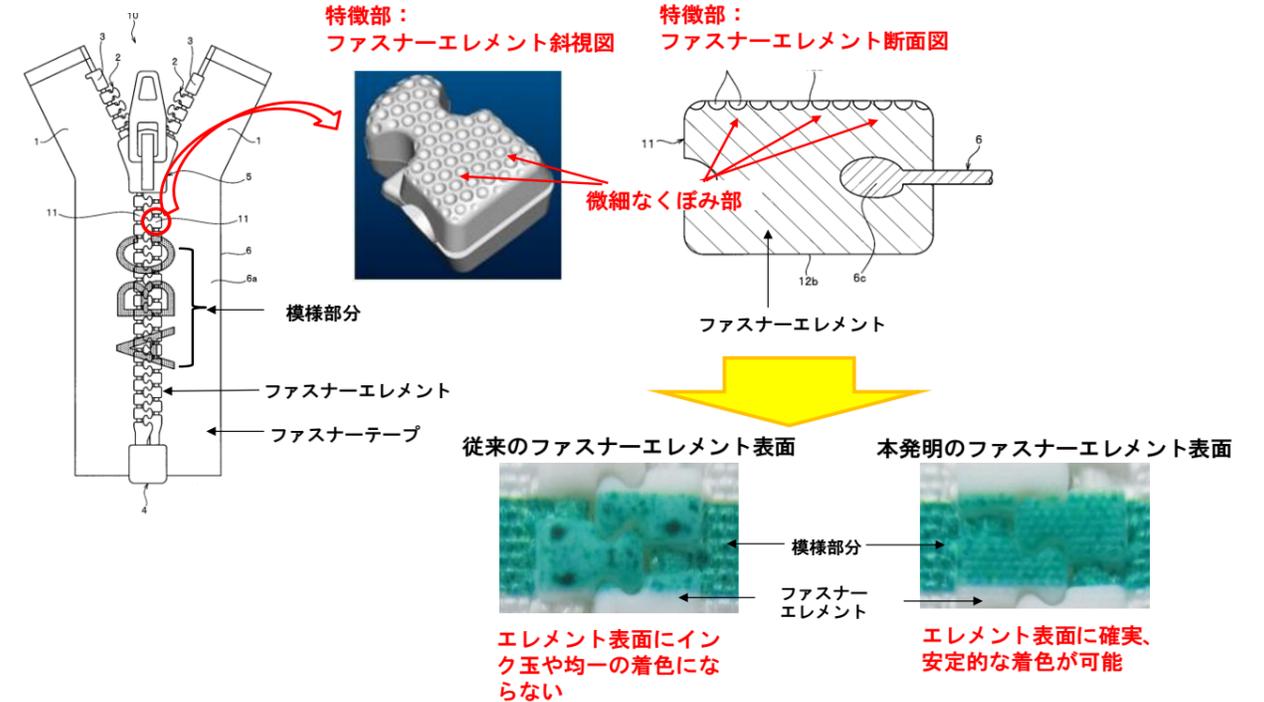
【発明の特徴】

本発明のスライドファスナーの特徴は、樹脂射出ファスナーエレメントの表面に、無数の微細なくぼみを形成した点にあります。このくぼみの大きさ、形状、配置される個数を最適化することで、ファスナーエレメントにも「くっきり」とした柄を安定的にプリントすることが可能になりました。

これにより、樹脂射出ファスナー全体に途切れなくプリント柄を付与できるようになり、衣類やかばん類の生地プリント柄をシームレスに繋げることで、ファスナーの存在感を抑えることが出来ました。逆に、シンプルな生地に、インパクトのある本発明のファスナーを使うことで、全く新しいデザイン表現を可能としたり、ファスナーエレメントのみにデザイン性を与えたりするなどファッションの幅が大きく広がる事となりました。更に、本発明のファスナーを衣類のフロントに使用するのはもちろん、胸や袖ポケットなどで使用すれば、目を引くばかりでなく、製品価値を高めることにも繋がります。

略図、図面、写真等で、簡単に特徴を記入して下さい。(※太枠内でご記入ください)

【本発明のスライドファスナー】



【本発明のスライドファスナー サンプル】



【本発明のスライドファスナーを使用した衣服 (存在感を抑えた例)】



【本発明のスライドファスナーを使用した衣服 (ファスナーでデザイン性を与えた例)】



記載注意事項

1. 審査時は、この説明書が添付資料となりますので記載が不明確な場合は審査にもれることがあります。
2. 従来のもの (或いは方法) に比し、どこを (何を) どのように発明・工夫したか、要点を判り易く、図を用いた方が判り易い場合は図面 (略図でよい) でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしばってご記入願います。